

第45回 兵庫県通信競技会 尼崎大会

平成28年8月28日（日曜日）尼崎商工会議所に於いて、兵庫県珠算連盟と尼崎珠算振興会主催の通信競技会が開催されました。兵庫県内の13の団体が参加し、県下で100位までが表彰される大会です。

また、尼崎市全体の成績も発表され表彰されます。競技は 総合競技と種目別に分かれています。総合競技は、掛け算40問（6分）割り算40問（6分）見取り暗算20問（3分）見取り算20問（6分）合計800点満点で順位を競います。今年の種目別は 読み上げ暗算（1桁から7桁）15題、読み上げ算盤（3桁から12桁）15題で出題されました。評価は 総合競技は 金賞 銀賞 銅賞 とわかれ 参加人数によって それぞれの受賞人数が異なってきますが 今年も 6年生の金賞は同点などがあり7名 5年生は4名 4年生は3名 3年生も3名選ばれ 続いて銀賞がそれぞれ5名が選ばれました。種目別は 優勝（1名） 2等（2名） 3等（5名～7名） となりました。それぞれの賞は 学年別に授与されますので 小さな子どもたちにも金賞や優勝のチャンスがあります。この競技会は 小学生から社会人まで大勢の人が 競技会を経験できることを目的に 昭和47年から始まりました。去年は兵庫県下で11万4700人の参加がありました。それぞれの学年やグループで尼崎市一位の人は兵庫県大会へ出場します。人と競いあうことだけでなく 日頃の練習の成果を発揮することを目標に毎年参加して 一年ごとの自分の成長を確かめるよい機会になることを願っています。

難波珠算学院から 6年生5名 5年生5名 4年生1名 3年生2名が参加してくれました。総合競技で金賞や銀賞を多くの方が受賞し 種目別競技の読み上げ算や 読み上げ暗算でも2等・3等ももらう人も沢山いてよい成績を収めてくれ 嬉しいことでした。

惜しくも賞を逃した人も次のチャンスにまた頑張ってもらいたいと思っています。

今年の参加賞



大会前の練習風景



読み上げ算は3人の先生が読み上げる数字を、聞いて算盤においたり、暗算で答えをだす競技です。

